

第32回北海道身体障がい者ゲートボール大会開催要綱

1 目的

身体障がい者がゲートボールを通じて体力の維持・増強を図るとともに、身体障がい者に対する理解の増進と関心の高揚を図り、もって身体障がい者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的とする。

2 主催

公益財団法人 北海道障がい者スポーツ協会
北海道ゲートボール連合

3 主管

札幌ゲートボール連合

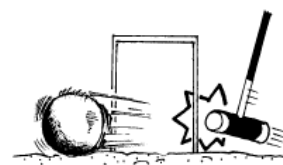
4 協賛(予定)

公益財団法人 北海道新聞社会福祉振興基金

5 開催日時

平成30年9月30日(日)

受付	8時45分～
監督主将会議	9時00分
開会式	9時15分
競技開始	9時30分
大会終了	16時00分(予定)



6 会場

宮の沢屋内競技場
(札幌市西区宮の沢 490 番地 9 TEL 011-664-6363)

※昨年と会場が変更になっているのでご注意ください。

7 参加資格

道内在住の身体障者手帳を所持する、平成30年4月1日現在13歳以上の者とする。
(手帳を所持していない方は競技に出場できません。)

8 参加チーム

市町村、施設等の編成による30チーム以内。
(参加チームオーバーの場合は調整させていただきます。)

9 表彰

- 第1位 優勝旗、優勝トロフィー
- 第2位 準優勝トロフィー
- 第3位 第3位トロフィー

10 競技方法及びルール

- (1) 日本ゲートボール連合公式競技規則及び審判実施要領、北海道ゲートボール連合身体障害者競技運用規定及び本大会の申し合わせ事項による。
- (2) チームは、監督、主将を含め9名以内とする。
- (3) チームは男女混合でもよい。
従来の上肢・下肢障がい者が各1名以上入るルールは廃止とする。
- (4) 下肢障がい者で、自カスパークが不能な選手を含むチームは、スパーク介助者（健常者可）を、別に参加させることができる。
- (5) スパーク介助者は、チームプレイヤーとしての参加ではなく、スパーク介助の専門者として参加を認める。
- (6) 主将のみコート内で打者に指示することができる。
ただし、打者のステッキ、ボールに触れていけない。
- (7) 大会はリンク戦とし、1チーム4試合とする。
- (8) 大会の方法は、午前の部・午後の部各2試合とし、午後の部については、午前の部の成績上位チームによるリンク戦とする。
- (9) 順位は4試合での成績とし、①勝敗、②得失点差、③得失点率、④対戦結果、⑤ゲート通し、により決定する。
- (10) 競技組み合わせは、事務局が決定する。
- (11) 競技時間は30分、インターバルは5分とする。
- (12) 競技コートの広さは、15m×20mとする。
- (13) 監督及び主将のマーク、スティック、打順の番号表示（ゼッケン）は、参加者がそれぞれ用意すること。
- (14) その他については、監督主将会議において申し合わせる。

11 参加申込み方法

別紙申込書に必要事項を記入のうえ、チームごとに下記へ申し込むこと。

EメールまたはFAXで申し込む際には、必ず受信確認の連絡をお願い致します。

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センター
公益財団法人 北海道障がい者スポーツ協会 担当：小林
TEL 011-261-6970/FAX 011-261-6201
tanto-2@do-syospo.or.jp

12 申込み受付期間及び期限

参加申込書の受付については下記の期間とする。

(※早期申込みによる書類紛失等を避けるため期間は厳守すること。)

平成30年8月7日(火)～9月7日(金)

13 参加料

(1) 参加料は、選手1名につき1,500円(昼食代は含みません)とし、チームごとに申し込みをする。

(2) 昼食については希望者のみとし、1個600円で弁当を斡旋する。

(3) 付添・応援者の昼食希望についても、同様に斡旋する。

(4) 参加料及び昼食代(希望者のみ)については、大会事務局より参加決定通知とともに、指定口座へ振り込むとして後日通知する。

※大会期日の一週間前までに、事務局より決定通知が届かない場合は、至急ご連絡ください。

(5) 参加料及び昼食代は、参加取消の場合でも払戻しいたしません。

14 その他

・宿泊については、各自において手配すること。

・大会当日は、健康保険証を持参すること。

宮の沢屋内競技場

札幌市西区宮の沢490番地9 TEL(011)664-6363 FAX(011)664-3077



JR バス「宮の沢 3 条 4 丁目」下車徒歩 10 分

- 利用時間:9:00~21:00
- 休館日:第3月曜日・年末年始 ※祝日の場合は第4月曜日
- 駐車場:70台